

シンポジウム開催

「理数系基礎学力の強化とモノづくり人材」

一般社団法人 日本機械工業連合会
理数系グローバル人材育成・教育に関する調査専門部会

日本機械工業連合会では、最近問題となっている製造業の若手技術者・研究者の能力不足について、理数系離れによる基礎学力の低下が大きな要因の一つと考え、この問題の深刻さについて広く一般に広報すると共に、その打開策について調査検討するため(財)JKAの補助金による「グローバル人材育成・教育に関する国際交流事業」の一環として調査部会を立ち上げました。

「理数系グローバル人材育成・教育に関する調査専門部会」がそれで、部会長には京都大学経済研究所特任教授の西村和雄氏にご就任をお願いしております。同教授は国際教育学会の会長も務め、「分数ができない大学生」などの著書で、若者の理数離れに警鐘を鳴らしております。平成23年度は低迷している高校における「物理」の履修率をあげるための事業を部会活動の中心にしております。

この度、部会では平成24年1月27日(金)に下記の様にシンポジウムを開催することと成りました。シンポジウムの全体テーマは「理数系基礎学力の強化とものづくり人材育成の課題」と題し、パネリストの方々には、“物理を中心とする理数離れと日本の製造業(モノづくり)の将来について”日頃のお考えをもとに討議をお願いしていきます。

記

日時：平成24年1月27日(金) 13時~17時
場所：機械振興会館 B2ホール(東京都港区芝公園3-5-8)
主催：(一社)日本機械工業連合会
共催：「モノづくり日本会議/日刊工業新聞社」
統一テーマ：「理数系基礎学力の強化とモノづくり人材育成の課題」
ディスカッションテーマ：
“物理を中心とする理数離れと日本の製造業(モノづくり)の将来について”
定員：250名 ・ 参加費：無料

(一社)日本機械工業連合会
業務部 倉田、土岐
〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8
E-mail : kurata@jmf.or.jp
電話 03-3434-5382
FAX 03-3434-6698

- * 定員になり次第締切ります。
- * 申込み受付後、参加証をお送りします。プリントアウトの上、当日ご持参下さい。
なお、1月25日(水)までに連絡がない場合はお問い合わせ下さい。

参加申込書 FAX 03-3434-6698 <本申込書をご利用下さい>

ご芳名	
ご所属・役職(肩書き)	
ご連絡先 電話：	FAX：
E-mail	

講師・パネリスト一覧

(スピーチ順・敬称略)

■ 基調講演 13:05~13:45

西村 和雄 京都大学経済研究所 特任教授

■ 第一部：国内の部 13:45~15:25

モデレーター 大森不二雄 首都大学東京 大学教育センター教授

パネリスト 久保 司郎 大阪大学 学際融合教育研究センター長
大学院工学研究科 機械工学専攻 教授

渡邊恵里子 電気通信大学先端領域教育研究センター 特任助教

森下 信 横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授
環境情報研究院長・学府長

戸瀬 信之 慶應義塾大学 経済学部 教授

野崎 晃平 (株)豊田自動織機 常務執行役員

■ 第二部：海外の部 15:35~17:15 (使用言語は日本語)

モデレーター 八木 匡 同志社大学経済学部 教授

パネリスト 金 東 煜 韓国・大邱教育大学教授
ホルガー・ヴィッティヒ
ドイツ機械工業連盟 (VDMA) 日本事務所代表

加藤 五郎 カリフォルニア・ポリテクニク州立大学教授

デイビス ピーター クリストファ
(株)テレコグニックス 代表取締役

榊 裕之 豊田工業大学学長

■ 総括 17:15~17:45

西村 和雄 京都大学経済研究所 特任教授



このシンポジウムは、競輪の補助金を受けて開催します。

<http://ringring-keirin.jp>

(社)日本機械工業連合会・機械振興会館 案内図



- ・東京メトロ日比谷線神谷町駅下車 徒歩8分
- ・都営地下鉄三田線御成門駅下車 徒歩8分
- ・都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅下車 徒歩10分
- ・都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅下車 徒歩12分
- ・JR浜松町駅下車 徒歩20分

交差点名

- 地下鉄
- 地下鉄駅
- 地下鉄出口